

同志社大学社会福祉教育・研究支援センター(Do-ERC-SW)

研修会のお知らせ

〈ケース・カンファレンス 定例講座 第一弾〉

「社会福祉実習 現場指導者を支援するための実習プログラミングワークショップ」

—さまざまな学生のニーズにこたえるために—

日にち : 2009年7月25日(土)

場所 : 同志社大学室町キャンパス寒梅館 地下A会議室

対象 : 社会福祉の実践に携わる方

開場 : 12:30~(受付開始)

時間 : 13:00 開始 17:00 終了予定 ※途中休憩あり

参加費用 : 一人1000円(資料代込み) ※当日受付にてお支払い下さい

定員 : 15名

今年度は、本センターのスタッフが中心となり、さまざまな研修を提供していきます。その第一弾として、実習研究プロジェクトと事例研究・研修プロジェクトと共催で、社会福祉実習指導におけるさまざまな学生への対応を想定した事例検討会と、さまざまなニーズの学生へこたえるための実習プログラミングワークショップを開催したいと思います。ソーシャルワーカーを始め、ケアマネジャー、ホームヘルパー、介護・保育・教育等の現場で働く方々、広く社会福祉の現場で実践に携わる方々の多くのご参加をお待ちしております。(実習受けいれ経験がない方の参加もお待ちしております)

● 講師紹介

空閑浩人 (同志社大学社会学部社会福祉学科教授・社会福祉士)

生田一朗 (京都府社会福祉協議会・日本社会福祉士会実習指導者講習会講師)

● 申し込みについて (締切り: 2009年7月22日水曜日)

以下までに事前に参加希望の旨ご連絡ください。なお多数申し込みが予測されますので、当日キャンセルはなるべくお控え下さい。

申し込み方法: ①お名前、②御所属、③現在の職種、④連絡先(住所・メールアドレス・電話番号)を必ず明記の上、以下までご連絡ください。Eメールかファックスのいずれかの方法をご使用下さい。

(なお、ご記入いただきました個人情報は、本研修会に関するご連絡の目的でのみ使用させていただきます。)

● 問合せ及び申し込み先

同志社大学社会福祉教育・研究支援センター 実習プログラミング研修担当 宛

Eメールアドレス derc-sw@mail.doshisha.ac.jp

ファックス番号 075-251-3028